2023/3/15 発行

N0. 143

NPO法人ニュース

台東メンタルコミュニティ

台東区西浅草 2-8-8

℡ 03-3843-1035

URL http://www.tmcom.or.jp

春の訪れとともに……

三寒四温そして花粉の飛散ニュースは春の訪れを感じさせますね。
寒暖差に花粉、乾燥の『春の３Ｋ』と思っていたら、強風と黄砂も加わり『春の５Ｋ』が注目されています。今年は過去 10 年で最大レベルの花粉飛散量ともいわれ、花粉症の辛い症状は鼻みずやクシャミに加え、目のかゆみを訴える患者さんが急増しているそうです。寒さから解き放たれつつある嬉しさ反面、体調管理が難しく体調を崩しやすい時期でもあるのが３月です。精神科の病気を持った方はこの季節の変り目に弱いところがあるのでくれぐれもご注意ください。またマスクの自由装着などが始まりましたが、精神科の病気を持った方々は、やはり感染にはハイリスクな方がたです。引き続き医療機関、施設、交通機関などではマスクを着用し三密を避けるようにして用心をした生活を送ってください。そんな中でも当法人の各施設は、若いやる気のある職員さんが次々に入職しており、この 4 月から職員体制が整います。そのためもっと細やかに、ゆとりをもって利用者さんの希望に即したケアに当たれるようになれるでしょう。おりしも３月、今年は桜の開花が早いようで、観光客の出足も以前に戻ってきました。　３年ぶりの浅草の春を楽しみましょう。

各施設の動向

３月４月は出会いと別れの季節です。チェリーハウスでも年度末にかけて、何名かの方が卒業されました。新たに数名の方がホームの見学にみえたり、宿泊に挑戦される方もいらっしゃいます。また４月からは、待望の新職員が勤務を開始します。これまで人手不足を理由に、対応が後手後手になってしまっていた面も否めませんが、これからはこれまで以上に丁寧なサービスを心掛けるようスタッフ一同取り組んで行きたいと考えております。新年度もどうぞよろしくお願いいたします。

支援センターあさがおでは、前号でも記載しましたが 11 月と１月に２名の職員採用をしたために、職員数も充足され、これからは安定した職員体制で業務に取り組むことができる状態になりました。今後の相談支援、地域活動支援事業ともに活動の幅を広げて行く予定です。また、これまで長らく事業の運営に影響の出ていたコロナウイルス感染症の拡大に、落ち着きが見え始めました。あさがおでは保健所とも協議しながら、周りの状況をよく見定めながら、利用人数や時間や活動の制限の見直しを考えていくことになりそうです。プログラム活動についても、利用者の皆さんの意見も伺いながら見直し、楽しくて面白く役に立ち、より充実した事業を展開して行きます。ご期待ください。

理事会リモート開催について

年度末の理事会を３月１日に、今回もリモートにて協議させていただきました。令和５年１月までの予算消化状態は、職員の努力の甲斐もあり、 かなりゆとりをもって締めることが出来そうなので、安心しております。また、例年のことですが新年度に向けてのつなぎ資金を東京厚生信用組合より短期借り入れを行います。今回の理事会にて審議を行い、４４０万円を借り入れることが承認されました。詳しくは裏面の理事会議事録をご覧ください。